

主催：京都産業大学ボランティアセンター

共催：日本財団ボランティアセンター

東日本大震災から14年の歩みを学ぶスタディツアー



復興の未来

気仙沼から始まった物語



■日程■ 2月17日(月)～2月20日(木) (3泊4日)

■訪問先■ 宮城県気仙沼市

■概要■

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県気仙沼市。そこには、映画「ただいま、つなかん」の舞台となった旅館「唐桑御殿つなかん」があります。そこはかつて、災害ボランティアの拠点でした。今回のスタディツアーでは、つなかに宿泊し、いまだ生々しく当時のようすを伝える震災遺構を巡り、復興とともに歩んできた人々との交流を通じて、歴史に残る大災害の記憶を継承します。それにより、防災意識の啓発や災害がもたらす地域社会への影響などを学びます。

■参加費■

20,000円

※京都～気仙沼の移動費、宿泊費を含む

申込方法

右のQRコードをスキャンして学認でログインし、Microsoft Formsにて必要事項を記入してください。



申込フォーム

【お問い合わせ】
ボランティアセンター
(13号館B1階)
Tel: 075-705-1530



センターHP